

HONDA®

新登場 **CBR400F**

サーキット・スピリット。REV.400。





走りの写真はすべて、サーキットコースで走行中を撮影したものです。
一般公道では制限速度を守り、ムリな走行やコーナリングをしないようにしましょう。
アンダーカウルはオプションです。

ライダー：モリワキレー

REV. Generation



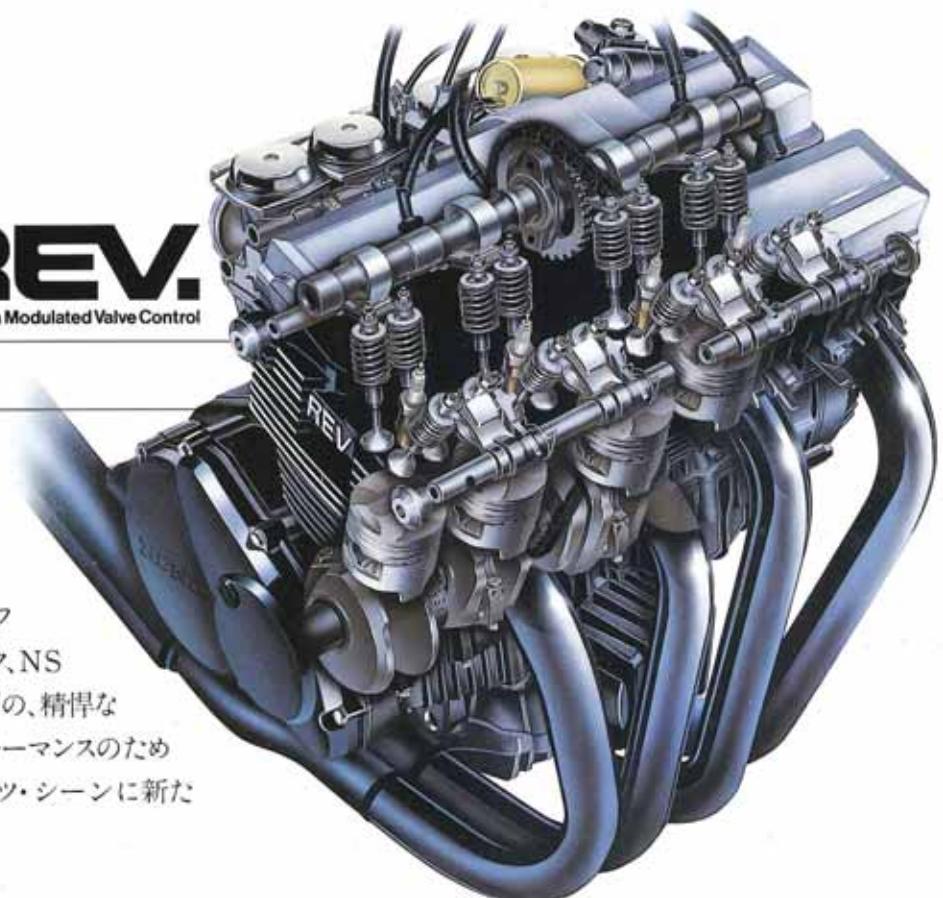
世界初のREV.インライン・フォア搭載。

そのパワーが、その走りが、

新たなスーパースポーツ・シーンを展開する。



"R"の文字に熱い興奮を漂わせながら、CBR400F誕生。サーキット
・スピリットも強烈に、いまストリートへと躍り出た。世界初、ホンダならでは
のエンジン・テクノロジーから生まれたREV.インライン・フォアを搭載し、ク
ラス最高の"CBR・パフォーマンス"を発揮する。そして、コンピュータ解析
《CAE》により徹底的に軽量・高剛性が追求された、新設計の角型断面フ
レーム。ニュープロリンク、前後トリプル装備の新デザイン・ブレーキディスク、NS
コムスターホイールなど最新装備で固められた足まわり。レーサー・イメージの、精悍な
サイレンサー…すべてが走りを最優先。すべての機能が、卓越したパフォーマンスのため
にある。いままた、時代をリードするCBR400F。これからはスーパースポーツ・シーンに新た
な展開を生む、これが、レボリューションナリー・スーパースポーツ。



エンジン
インライ
REV.1



アンダーカウルはオプションです。

回転数に応じて作動バルブ数をコントロール。
イン・フォアを革新した。

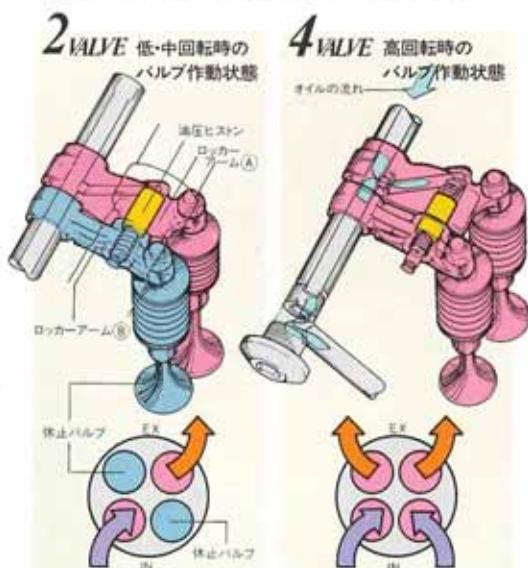
Revolution Modulated Valve Control(システム)。

REV.=rev-o-lution;①革命.. [科学上の]大変革、②回転。



高回転域では4バルブ
低・中回転域では2バルブ。
その画期的なバルブ作動が、
ハイパワーと
強力な低・中速トルクを
みごとに両立。

CBR400Fのエンジンに採用されたニューメカニズム、REV.システム。この先進テクノロジーが、いままたインライン・フォアに新たな進歩をもたらしました。REV.とは、Revolution



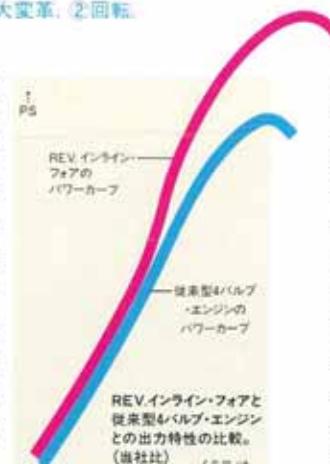
Modulated Valve Controlから名づけられた名称。これは、エンジン回転数に応じて作動バルブ数が変化する、まさに画期的なバルブ・システムです。高回転域では、4バルブが作動。低・中回転域では1気筒あたり、インレット側／エキゾースト側とも1つずつのバルブが作動を休止、2バルブ作動となります。そして、このバルブ・システム実現のキーポイントであるメカニズムが、2分割されたロッカーアーム。油圧ピストンを内蔵するきわめて精密な構造を持ち、その移動によって分離と結合を行ない4バルブ作動→2バルブ作動が切り換えられます。4バルブ作動時には、高回転・高出力にマッチした大きなオーバーラップの高速型カムが威力を発揮。一方、2バルブ作動時には混合気の吹き抜けが少なく、流速も向

上。高いスワール効果と優れた充てん・燃焼効率を実現。CBR400Fは、このREV.システムによりクラス最高のパワー、58PS/12,300rpmを達成。しかも低・中速域での強力なトルクもみごとに両立しました。さらにピストン、コンロッド、ピストンピンなど往復運動部の徹底した軽量化で、

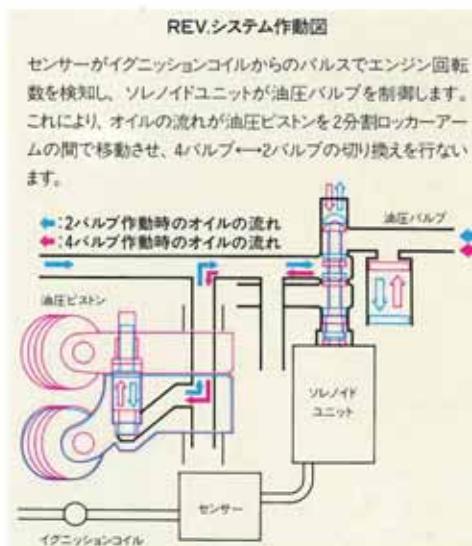
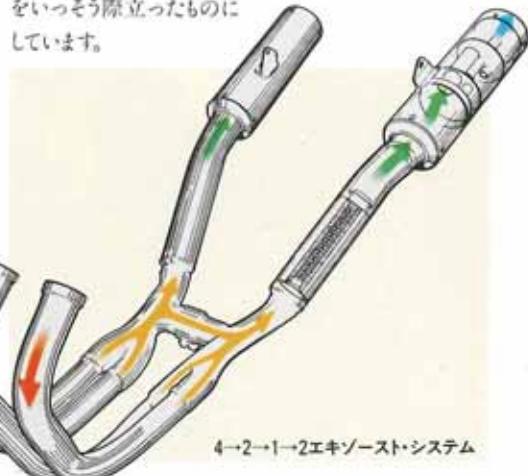
フリクションロスを低減。またクランクケース基部からオイルを直接ピストン裏側に噴射するピストン冷却方式を採用して、高速信頼性を高めています。そのほかにも、カムチェーンにダブルローラーチェーンを採用。パワーカーブに見られるように従来の4バルブ・エンジンを上回り、高回転域では卓越したハイパワーを発揮。しかも低・中回転域から力強くフラットなカーブでパワーが持続するREV.インライン・フォア。力あふれる高速の伸び。そして強烈な加速。その革新的なポテンシャルが、魅力いっぱいの“CBR・パフォーマンス”を鮮やかに実現しました。

全回転域でのパワーを向上させる。
高い吸入効率と効果的な排気の流れ。
ベストセッティングの、吸・排気システム。

REV.システムの効果を最大限に生かすためには、吸・排気システムのアレンジも必要となります。吸気系に採用した、レゾナンス・チャンバー。これはエアクリーナー上部からパイプを伸ばし、フューエルタンク



下までのスペースを持つ設計。エア・チャンバーの役割をはたしてエアクリーナー容量を増大させるうえ、流入空気を整流して、吸入効率を向上させています。また、排気系はエキゾーストパイプから4→2→1→2の新しいパイプレイアウト。エンジンへの効果的な排気脈動がつくりだされるため、消音効果に加えて全回転域でのパワーアップを実現しました。さらにこの排気システムはエンジン下方でその幅を可能なかぎりスリムにしづらり、充分なバンク角を確保。操縦性に対する配慮もなされています。そしてマフラー先端には精悍なサチライタメキのサイレンサーを装備。レーサー・イメージをいっそう際立ったものにしています。



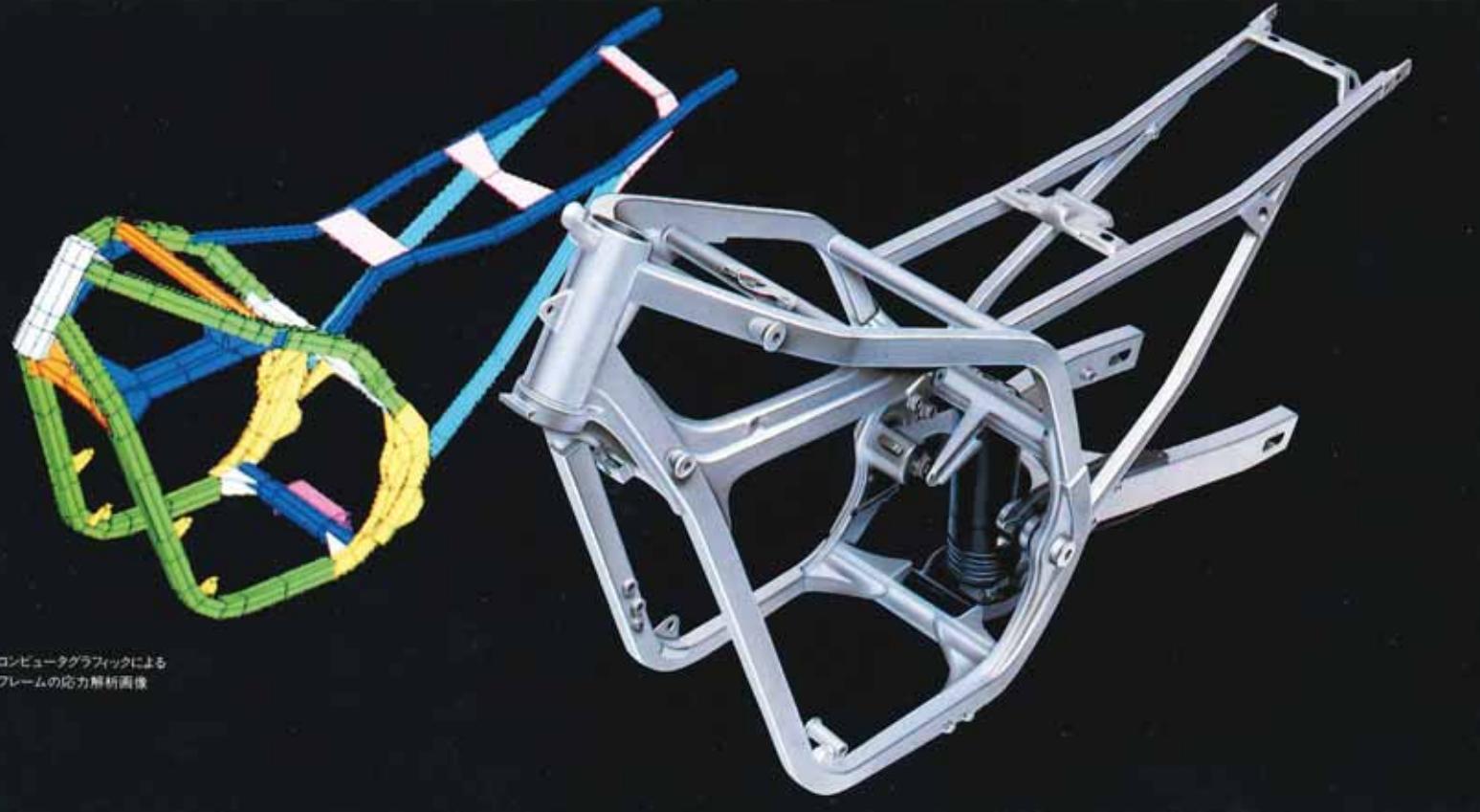
独自のコンピュータ解析《CAE》による、新設計の角型断面フレーム そしてニュープロリンク、オイルクーラー、NSコムスターホイール…。 全身の先鋒装備の数かずがドラマチックな走りを生む。

コンピュータ解析により、卓越した軽さと強さを実現。
強烈な走りを支える角型断面フレームは、
まさにレーサー・イメージ。

フューエルタンクの下方斜めにはしるサイドパイプ。そしてREV、インライン・フォアを両側からはさみこむダウ

ンチューブ。そのどちらも骨太の角型断面パイプ製。レーザー・イメージを鮮烈に印象づける部分です。しかも、このフレームボディは、これらダブルクレードル構造の一部分だけではなく、すべてが角型断面パイプ製。レボリューションナリー・スーパースポーツ、CBR400Fのため、とくに新採用です。さらに、ホンダ独自のコンピュータ

解析《CAE》(Computer Aided Engineering)により、さまざまな条件下での強度・剛性・応力などを解析。軽量・高剛性なフレームボディを合理的に設計しました。この卓越した軽さと強さを誇るフレームが、CBR400Fの強烈な走りをしっかりとサポート。REVパワーにこたえて、基本ともいえるフレームから走りを徹底追求しました。



コンピュータグラフィックによる
フレームの応力解析画像

NSコムスターホイールをはじめ、
ニュープロリンク、ニューTRACなど、
REVパワーを生かしきる足まわり。

CBR400Fの足もとをシャープに引きしめているのは、市販車初のNSコムスターホイール。ブラックアルマイト加工の軽量・高剛性ホイールは、ワールドチャンピオンGPレーザー・NS500と同じデザインです。そしてブレーキには、軽量化をはかった新デザイン・サイクロド・パターンのフラットディスクを、フロントにダブル、リアにシングルのトリプル装備。パッドにはセミメタルパッドを採用。強力な制動力を生むデュアルピストンキャリパー装備です。また、コンパクトになったニューTRAC(ブレーキトルク応答型アンチダイブ機構)、エア併用式の大型35φフロントフォーク採用など、足まわりはいっそう充実しました。リアサスペ





ンションには、定評のブロリンクしかし、CBR400Fのためには、この卓越したサスペンションもさらに熟成がはかられました。リンク・ピボット部などに新しくニードルローラーベアリングを採用。作動性を高めています。加えてブロリンク・レシオもまた、ベストセッティングを追求。より高次元の路面追従性と軽快な運動性を獲得しました。走りのための機能を最優先。REV.パワーをあますところなく生かす、先進の足まわり。その実力が、熱い“CBR・パフォーマンス”をロードに展開していきます。

サーキット・スピリットあふれるスタイリング。 機能の徹底追求が、 シャープなイメージに結晶した。

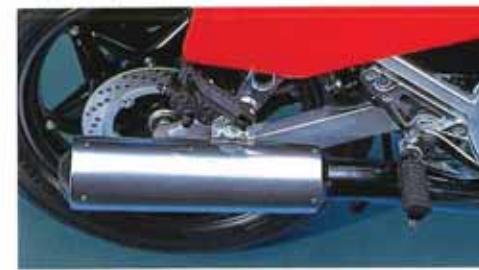
エンジン冷却には、オイルがさわめて重要な役割をはたします。そこでホンダは冷却効率の向上を積極的に考慮。オイルクーラーを、ヘッドライト下部に配置しました。前方からの冷却風をもつとも効率よく利用。効果的にオイルを冷やすことができます。しかも着装方法は、角型ヘッドライト(60W/55W)とともにボディマウント。新感覚デザインのステーにより、ガッチャリとホールドされました。これによりステアリングマスも軽減。操縦性の向上に寄与しています。走りのための機能を徹底追求した結果が、ユニークなレイアウトの装備になりました。そして、これらフロントまわりのデザインは、CBR400Fの、サーキット・スピリットあふれるスタイリングに大きな特徴をもたらしました。ピットでフェアリングを脱いだレーシング・マシンのような、シャープで大胆なイメージ。走り最優先のコンセプトが機能美へと結晶。CBR400Fのそのアピアランスに、エキサイティングな走りへの期待はさらに高まっていきます。



熱い走りを予感させる先鋒の装備類。

- 軽快な操縦性、高いコーナリング性能を実現する、フロント・16インチホイール。
- コンパクトになった、ニューTRAC(ブレーキトルク応答型アンチダイブ機構)。

● まさにレーサー・イメージ。サテライトメッキがほどこされたサイレンサー。



● 見やすく、機能的にデザインされたフューエルメータ一付のマーターパネル。

- 使いやすく、確実な操作ができるスイッチ類。
- 軽く、高剛性。アルミ合金と鋼管で構成されたセバレートタイプのハンドル。

● 優れた操作性。そしてレーサー・イメージをアップする、フューエルコックレバー。

● 新鮮なイメージのリアカウル。うしろ姿までも、迫力あるレーサー・イメージ。

● 優れた整流効果とシャープなスタイリングを生むアンダーカウル(オプショナルパーツ)。





ブラック



モンツアレッド



パールシェルホワイト

CBR400F 標準現金価格 ¥539,000

(北海道、沖縄および一部離島を除く)

※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。

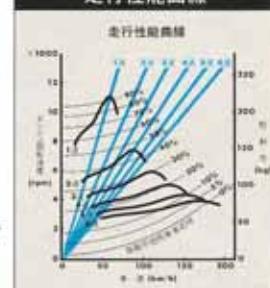
※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。

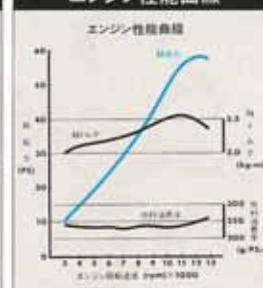
SPECIFICATIONS

型式	NC17
全長(mm)	2,035
全幅(mm)	0,710
全高(mm)	1,075
轴距(mm)	1,390
最低地上高(mm)	0,140
シート高(mm)	0,780
車両重量(kg)	193
乾燥重量(kg)	176
乗車定員(人)	2
燃費(km/L)	40(60km/h定地走行テスト値)
登坂能力(%)	0.46(約25度)
最小回転半径(m)	2.6
エンジン型式	NC07E・空冷4サイクルDOHC4バルブ4気筒
総排気量(cc)	399
内径×行程(mm)	55.0×42.0
圧縮比	9.6
最高出力(PS/rpm)	58/12,300
最大トルク(kg-m/rpm)	3.6/11,000
キャブレター型式	VE53
始動方式	セルフ
点火方式	フルトランジスタ
潤滑方式	圧送潤滑併用式
潤滑油容量(L)	3.0
燃料タンク容量(L)	18
クラッチ形式	湿式多板コイルスプリング
変速機形式	常時複合式5段リターン
減速比	1速2.769/2速1.850/3速1.478/4速1.240/5速1.074/6速0.965
減速比(1次/2次)	2.565/3.142
キャスター(度)	27.0°
トレール(mm)	98
タイヤサイズ	(前)100/90-16 54H (後)110/90-18 61H
ブレーキ形式	(前)油圧式ディスク (後)油圧式ディスク
懸架方式	(前)テレスコピック(後)スイングアーム(プロリンク)前後とも円筒空気ばね併用
フレーム形式	ダブルクレードル

走行性能曲線



エンジン性能曲線



お求めやすく便利な《ホンダクレジット》

をご利用ください。

わずかな預金とかんたんな手続きで、ホンダのバイクが
お求めいただけます。(クレジットカードはございません)

Hello! Good Rider

身につけよう。安全走行のためのルールとマナー。

●安全速度で走りましょう。

バイクの性能や自分の運転技術、そして路面状況や天候条件に合わせて、ゆとりある速度で走りましょう。

●カーブではスピードをひかえめに。

スピードオーバーでカーブに入ると、大きくふくらむことがあります。カーブには十分にスピードを落として入りましょう。

●追越しは余裕をもって。

遠くに見えて、対向車は約2倍の速度で迫ってきます。十分な余裕をとって、安全を確かめてから追越ししましょう。

●早朝・夕方の「ヘッドライト早め点灯」を。

早朝や夕方の走行は、周囲の暗さにとけこんで、他の車から確認されにくくなります。早めにヘッドライトを点灯して、できるだけ目立つようにしましょう。

●バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディング時に求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンが好まし、運転しやすく動きやすいものをお選びください。

●HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で、安全運転の知識と確かな技術を習得しませんか。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、鈴鹿サーキットと、交通教育センター「福岡」、埼玉県桶川の「レインボー」、交通教育セ

ンターレインボー「浜松」にHMSがあります。ここでは専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンを行なっています。また、毎月お近くの会場(全国150会場)では、一日コース<1 DAY HMS>も開催されています。いずれも受講のお申し込みは最寄りのホンダ販売店もしくは各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●バイクの「何でも博士」が、あなたのお近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術・知識を身につけた、いわばバイクの「何でも博士」です。あなたの近くのホンダ販売店やホンダSFで、安全運転普及指導員がお待ちしております。

●バイクの「安全運転」に関するお問い合わせは、各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●安心のサービスネット——ホンダSFは全国約210か所。

ホンダSFは全国ネットですから、ツーリングのときでも安心して点検・整備が受けられます。

●ふれあいの場所——ホンダSR。

二輪車、四輪車、発電機、船外機などホンダが誇る新製品を一堂に展示している、すてきなショールームです。ぜひ一度お立ち寄りください。SRは各支店所在地(但し、北海道を除く)にあります。

HONDA
本田技研工業株式会社
東京都渋谷区神宮前6-27-8

お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。

東京支店 平150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎ 03(498)3251

名古屋支店 平460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎ 052(261)2671

大阪支店 平530 大阪市北区南堀町7-31 ☎ 06(313)1171

九州支店 平812 福岡市博多区祇園78-7 ☎ 092(291)15131

仙台支店 平980 仙台市土蔵1-11-2 ☎ 022(251)6171

北海道支店 平060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎ 011(251)9231

CBR400F-K-4010



CBR400F アクセサリー



サーキットスピリットを
ボルテージアップ。



CBR400F

革新のインラインフォアの世界をさらに広げるアクセサリー群。



アンダーカウル 08155-MJ600A (レッド)・08155-MJ600B (ブラック)
08155-MJ600C (ホワイト) (取付時間0.1H)

標準価格 ¥11,000 (取付工賃は含まれません)

空力学を追求して生まれたカッティングライン。精悍なフォルムはかぎりなくレーシングスピリットを高めます。



スポーツカウル 08157-MJ600A (レッド)・08157-MJ600B (ブラック)
08157-MJ600C (ホワイト) (取付時間0.2H)

標準価格 ¥14,000 (取付工賃は含まれません)

スポーティイメージいっぱいのシングルシート風デザイン。着脱式でタンデムへのチェンジも容易です。(サイドグリップキットと併用できます)



エンジンガード 〈左・右セット〉
08151-MJ600 (取付時間0.2H)

標準価格 ¥5,000 (取付工賃は含まれません)

走りの頂点をきわめた高性能エンジンをガード。レーシングイメージが、さらにスバルタンに――。



サイドグリップキット 08159-MJ600
(取付時間0.2H)

標準価格 ¥11,000 (取付工賃は含まれません)

角型フレームは、CBR400Fのファイティングイメージとクロスした。リアビューはいちだんと精悍に。(スポーツカウルと併用できます)



タンクバッグ 08168-MB200
標準価格 ¥11,000

ツーリングには必須の収納バッグ。軽量で、防水処理がされており、便利なシタッチ着脱式です。



ボディカバー

08361-MA600A

標準価格 ¥6,800

走りのあとも
アスファルトライダーは
大事にしたい。
雨、風、ホコリ、
紫外線から
愛車を守ります。



性能をフルに引き出すホンダ純正ケミカル

ウルトラ-U
(4サイクル二輪車用)
08401-99941
(1Lキャップ缶)
標準価格 ¥980
エンジンの特性に
合わせて研究・開発した
ホンダ純正オイルです。

チェーンオイル
08740-99971
(180cc)
標準価格 ¥1,200
強力な粘着力で
飛散を防止します。

ホンダテクノロジーと
ポルシェデザインの融合。

R40 標準価格 ¥47,000

- JIS規格/O-ring
- サイズ/S・M・L・XL
- カラー/ゴールド、シルバー、パールホワイト、レッド
- ケブラー採用
- ソフトカバー付
- ベンチレーション機能



●仕様および価格は予告なく変更する場合があります。

販売店名